屋根葺きの更新はスプレー方式をご提案します

経年劣化が進行した屋根は、「葺き替え」または「重ね葺き(カバー工法)」で更新することが一般的ですが、それぞれメリット・デメリットがあり判断に迷いませんか

- 葺き替え：見栄えが良い。材料変更が自由。一方で、既設の解体や処分があるためコストが高い。工事期間中に建物が利用できない。
- 重ね葺き：既設の解体・処分が無く工事期間が短くコストが安い。一方で、重くなるため地震が心配。

当社のスプレー方式は更新コスト、重さの問題を解決します

- 既存の屋根葺きが、金属板、スレート材、アスファル材や陸屋根等の多様な屋根に施工できます。
- 複雑な形状や曲面への施工が容易なので既設屋根を残した重ね葺きとなり、工事規模が小さく・廃棄物が少なく、工期・コストに優れます。
- 材料が軽い（約3kg/㎡）ため、耐震性能が損なわれません。
- 不陸処理する吹付ウレタンは断熱性能が高く、ニーズに応じて吹付厚さを変更することで容易に外断熱となります。

施工事例

不陸処理・断熱：発泡ウレタン（スレート屋根）

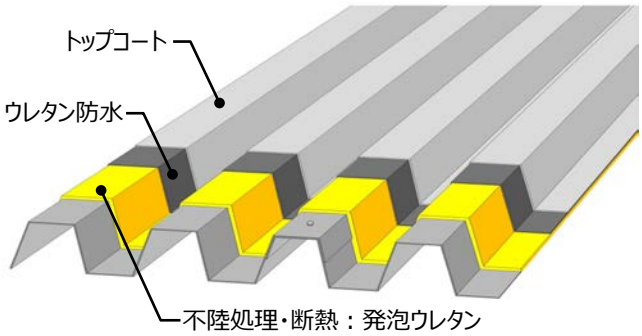
不陸処理・断熱：発泡ウレタン（スレート屋根）

エプロン面戸の不陸処理（折板屋根）

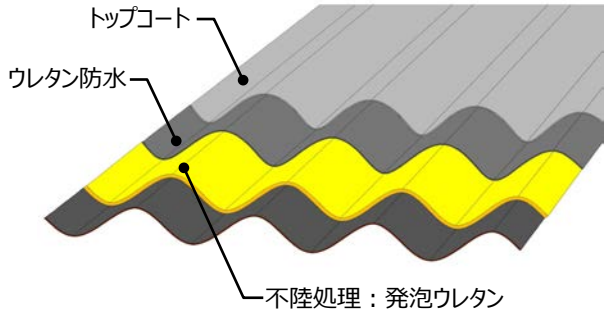
スプレー式ウレタン防水(スレート屋根)

スプレー方式

折板屋根への施工



スレート屋根への施工



トップコートのカラーバリエーション

材料特性

不陸処理・断熱：発泡ウレタン

■ 施工性

吹付けた断熱材は瞬時に20~30倍に発泡して、自己接着し約1~2分で硬化します。吹付なので継ぎ目がありません

■ 物理特性（クララフォーム-R※1）

金属との接着強：約200kPa(2kg/cm²)

熱伝導率：0.026W/m・K

※1 クララフォーム-Rは倉敷紡績株式会社の製品です

※2 リムスプレーはAGCポリマー建材株式会社の製品です

防水：スプレー式ウレタン防水

■ 施工性

吹付後、約10秒で接触可能、約15分で歩行可能、30分程度で所要の物性値が発現します。そのため塗膜の積層や次工程の施工が可能で、工期を大幅に短縮できます。

■ 物理特性（リムスプレーF-1000※2）

項目	ウレタン防水	JIS A 6021
引張強さ N/mm²	12	10以上
伸び率 %	380	200以上
抗張積　N/mm	912	700以上
引裂強さ N/mm	58	30以上

品　質

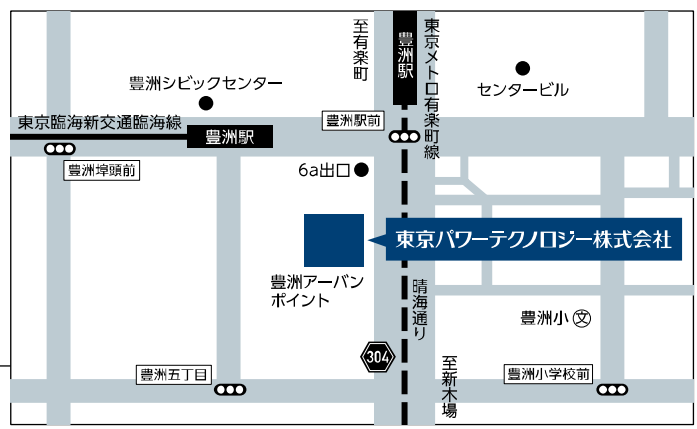
- 記載の材料は一例で、建築基準法に基づき、当該施工場所に応じた断熱材・防水材の仕様を設定します。
- メンテナンスフリーで10年保証いたします。

本社アクセス

東京パワーテクノロジー株式会社

本 社
〒135-0061 東京都江東区豊洲5-5-13
豊洲アーバンポイント（受付6階）

Tel: 03-6372-7000（代表）
Fax: 03-6372-4160
https://www.tokyo-pt.co.jp



●東京メトロ有楽町線「豊洲」駅下車。「6a出口」より徒歩1分
●東京臨海新交通臨海線（ゆりかもめ）「豊洲」駅下車。徒歩2分